

緑の文化 その伝統と創生

造園の心と技術を次世代へ繋ぐ



佐野 藤右衛門氏

1928年京都市生まれ。代々、藤右衛門を襲名し当代で16代目。14代目から全国の桜を調査し『さくら大観』『京の桜』にまとめる。造園や桜植栽の仕事で、フランス、ドイツをはじめ、世界各国を訪問。京都の円山公園の桜、蹴上インクライン、ドイツ・ロストックの桜など、内外の桜を育てている。また1997年にユネスコ本部から『ピカソ・メダル』1999年には『勲五等双光旭日章』を受章している。



井上 剛宏氏

1946年京都市生まれ。1969年東京農業大学農学部造園学科卒業後、植芳造園入社。現在は株式会社植芳造園代表取締役(創業文政3年)。(社)日本造園学会評議員、東京農業大学客員教授。
近年の主な受賞：2002年度国土交通大臣賞
2004年度黄綬褒章など。
近年の代表作：2001年衆議院議長公邸庭園工事
2005年京都迎賓館庭園工事など。



濱崎 加奈子氏 (有斐斎弘道館館長)

京都大学文学部(美学美術史学)卒業。東京大学大学院総合文化研究科(表象文化論)博士課程修了、学術博士。伝統文化プロデュース連代表。江戸時代の学問所址の建物を現代の学問所として再生させ、2013年に公益財団法人有斐斎弘道館を設立。現在、代表理事兼館長。専修大学准教授。京都市の行政審議委員を歴任。北野天満宮和歌撰者、京都観光おもてなし大使。

コーディネーター 片山 博昭氏
(一財)日本造園修景協会京都府支部長

日時 5月29日(月)
午後4時00分～午後5時30分

会場 京都ホテルオークラ 4階 暁雲 **入場無料**

主催：京都府造園協同組合
問い合わせ先 京都府造園協同組合
〒615-0904 京都市右京区梅津堤上町16番地
☎075-872-6286



- 地下鉄「京都市役所前駅」より徒歩2分
- 京阪「三条駅」より徒歩5分
- 阪急「河原町駅」より徒歩15分
- 市バス各系統市役所前より徒歩1分